

解答

問1 ㊦ (A) とても苦手なことなので、かわりたくないという気持ち。
(B) 子供のかいた絵は、親や大人はどうしてもひいき目に見てしまい、美術評論家としての客観的な判断ができないと思っていたから。

問2 前者は、色や陰影などのない線だけで描かれているという点で単純であり、後者は、その線が均質でなく、濃さや折れ具合などが真似できないくらい多様であるという点で複雑である。

問3 小学校に入ったばかりの子供にとって意味のない線である「ひらがな」を、マスの中にひとつずつ同じ大きさで書くことを印象づけたいから。

問4 それぞれの線や丸や三角や四角が、いろいろな意味を持つことができ、書く人、見る人によって自由に想像できるといふこと。

問5 マス目の中にひとつひとつの文字をはみ出さずに書く練習によって、自由で豊かな想像が難しくなってしまうと思っから。

㊦

足るを知る者は富む。

㊦

問1 人間に食べられることなく、死んで捨てられてしまうこと。

問2

(A) 生きているシジミを食べるということに気づいてしまったので、心を鬼にして食べなければ食べられないと思い、自分の気持ちをこまかすようにわざとおどけて鬼ババのようなセリフとして表現したいから。

(B) 生き物を食べて生きることはいかたのないうことなので、ムダ死にさせずに、積極的に食べようという気持ち。

(C) まだ生きていたのか、朝になったらすぐに皆殺しにしてやるという気持ち。

問3

(A) は生きるために呼吸したり栄養をとったりするために口をあけているのだが、(イ) は生きる力を失い、口を閉じられなくなっているのである。

問4 他の生き物を食べて生きる悲しみを知った自分だが、それをどうすることもできず、シジミと同じように口をあけて寝るしかなかったということ。